



発行 大阪府立旭高等学校同窓会
 大阪市旭区高殿5-6-41
 発行人 田中 健司
 編集人 矢田千鶴子
 題字 吉田 秀穂



6期 中野敬子さん



6期 岡本匡旦さん



17期 上杉裕一さん



6期 森本 宏さん

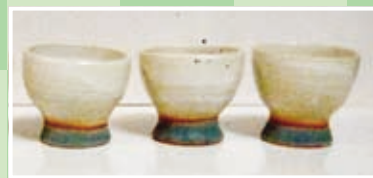


6期 大野伸博さん



15期 浦野理史さん

美術部OB会のみなさんから
 応募がありました。
 ありがとうございます。



17期 上杉正子さん



17期 井上純子さん

旭窓会総会：2009年10月25日（日）；詳細は2面をご覧ください

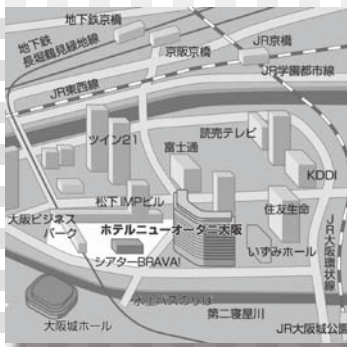
旭窓会総会

総会 10月25日(日)

受付開始 11時30分
 総 会 12時00分
 懇 親 会 12時40分
 会 場 ホテルニューオータニ大阪 宴会場
 参加費 7,000円
 50期以降 4,000円

- JR環状線 京阪地下鉄「京橋」駅より徒歩約10分
- JR環状線「大阪城公園」駅より徒歩約3分
- 地下鉄「大阪ビジネスパーク」駅より徒歩約5分

*会場等準備の都合上、同封のハガキで出欠をお知らせください。
 *恩師の参加や同期の出席予定数など、詳細はホームページをご覧ください。
 *住所不明の方もありますので、同期お誘いあわせてご参加ください。



**同期・クラブOB
誘いあわせて
ご参加ください**



総会にご参加を!!

新しいステージに向う同窓会活動をご覧ください。
 ご意見・ご指導を下さい。

会長 田中健司 (14期)



19期のみなさんに

我々も55才。旭に入学して40年も経ってしまいました。気もちはまだまだ青春ですが、あの時にタイムスリップしてみませんか？
 総会とリンク形式ですが、19期だけのテーブルでワイワイやりましょう。

〔参加希望の方は同封の返信ハガキに氏名の後に赤ペンで「19期」とご記入の上ご返信下さい。〕

19期世話人 本庄良治 youkiclub@joy.ocn.ne.jp

山岳部のみなさん!

同窓会とリンクして、集まりませんか。
 中高年の登山やハイキングが盛んです。汗を流して登った山々のことを語りあいましょう。

参加希望の方は、返信ハガキの氏名の後に赤で「山岳部」とご記入の上、返信してください。

参加できない方、近況もお知らせください。

呼びかけ人 12期 矢田(上田)千鶴子 0743-79-0105

バレーOB会のみなさんへ

我らのバレー部顧問としてたいへんお世話になった樋上先生が教員生活に一区切りを迎えられました。先生も総会に参加いただく予定です。OBのみなさんもお誘いあわせの上ご参加下さい。

OB会 会長 有田昌義 (8期)

※二次会も予定しています。詳しくは
 居相重幸 (20期) 携帯 070-5662-6364
 小杉一 (37期) 携帯 090-1024-5302 まで

official 旭窓会ホームページ

「旭窓会公式ホームページ」ご覧いただいていますか?

同窓生の、同窓生による、同窓生のためのHPづくりをめざします。
 住所変更・ご提案・ご要望・ご意見 メール下さい。

WEB 旭窓会

検索

「旭窓会」で
検索して下さい。

<http://kyokusoukai.info/index.php>
 《Eメール》 asahi14@ocn.zaq.ne.jp

【HP製作スタッフ募集】

13期・14期 還暦同窓会

13期 還暦同期会開催

平成21年2月15日、「13期生 還暦同期会」をホテルニューオータニ大阪において恩師7名の出席をいただき、同期83名が出席し、盛大に開催することができました。

13期は約10年程前に一度同期会を開催し、その後の開催はありませんでした。「還暦同期会」を開催しようという話は、一昨年の旭窓会総会時出席者から出ておりました。いざとなるとなかなか話が進まず、昨秋の旭窓会総会時に急遽集まったメンバーで準備会を立ち上げ、名簿整理・会場設定・開催通知と慌ただしいこととなりました。しかし準備会メンバーの協力の下、何とか開催することができました。お礼を申し上げます。



大阪府立旭高等学校 第13期生同期会

「還暦」という人生の節目を迎え、当日は開会時から近況報告等に大変な盛り上がりを見せ、ホッといたしました。また、当日ご出席いただいた恩師も非常に若々しく、我々のこれからの人生もこうありたいと思いました。

今回の同期会を機に毎年一回は集まり、お互い頑張っていきたいと思っております。

(13期 矢萩 充)

14期 還暦同窓会

2009年6月6日、14期が還暦同窓会を大阪俱樂部で開催しました。石井恵生・入江 実・大前富雄・高岡京子・中山勝也・森本英毅・安永和夫の7人の恩師と同期69名の参加がありました。

入梅前の晴れた土曜日の夕方、淀屋橋ウエストに位置する大正ロマンが漂うレンガ造りの名建築、大阪俱樂部で旭高校14期還暦同窓会を開催しました。

当日午後3時には幹事たちが集合、早速名札の準備作業、そして受付担当の元音楽部の女性3人が集合、受付準備。その内出席者が順に来場し、あっという間に開始時間です。

司会者の進行で、最初に物故者(恩師・同期生)に対して出席者全員で黙祷を捧げ、続いて

出席恩師7名の紹介、大前先生に乾杯の発声をしていただいた、宴へと移りました。

予め決められた席割りです。テーブルに着席し、最初はその場で歓談、その内に随所に移動して各テーブル、食堂横の大応接間へと、話の花があちこちで咲いていました。

この還暦同窓会出席者のエピソードとして森田幹事より、同一年月日の方が3名いることや、東北、北九州と分かれて行った修学旅行の話などを紹介しました。引き続き出席者の中で生年月日が一番若い田中幹事(旭窓会会長)より、旭高校の現状紹介を詳細に話してもらいました。

各テーブルでは記念写真や恩師を交えての会話など、話はずみ料理がたくさん残ったまま、あっという間に閉会の時間が迫ってきました。

天気に恵まれたので記念の集合写真を大阪俱樂部の表玄関で写すことになりました。

時間の関係もあり、予定を変更して先に出席者全員、表玄関に移動、3段の撮影台に前もって決めておいた背番号順に並びました。段の高さもあったので、落ちたりして怪我をする方もなく助かりました。60歳、まだまだ若いです



旭高等学校 第14期 還暦同窓会 2009年6月6日 大阪俱樂部

ね。撮影は大阪フォトサービズにさせていただきました。

そして、2F食堂に戻り遠方から参加した方を代表して二人からメッセージをもらい、全員で旭高校校歌を1番だけ大きな声で斉唱しました。

最後に、出席者の健勝と健康を祈って一本締めでお開きとなりました。

その後、二次会、三次会、四次会とそれぞれの仲間で楽しんでことだと思われまふ。

(14期 栗本 卓司)

なぜ『年会費(協力金)』を導入

昨年の総会において、年会費制度導入が決まりました。年会費(協力金)制度導入をお願いした目的は、本会機関紙『旭窓』の年1回発行を維持すること、同窓会活動の根源となる「会員情報」を維持・管理することにあります。

特に、個人情報保護法施行以降、会員名簿の発行が難しくなり、2002年以降会員名簿の発行をしておりません。そのため、同窓会の責務である会員情報の管理、中でも会員の住所情報管理は極めて困難になっております。旭窓会の機関紙「旭窓」の発行を続ける目的は2つあります。

1つは、母校や恩師の動静、会員やクラブの動向などの会員間の相互コミュニケーションです。2つは、卒業後20年も経過すると生活基盤が変化し転居者が増えますので、郵便の転送サービスによる住所変更の精度アップに繋げていくことです(現在は全卒業生の70%以上の方に送付しています)。

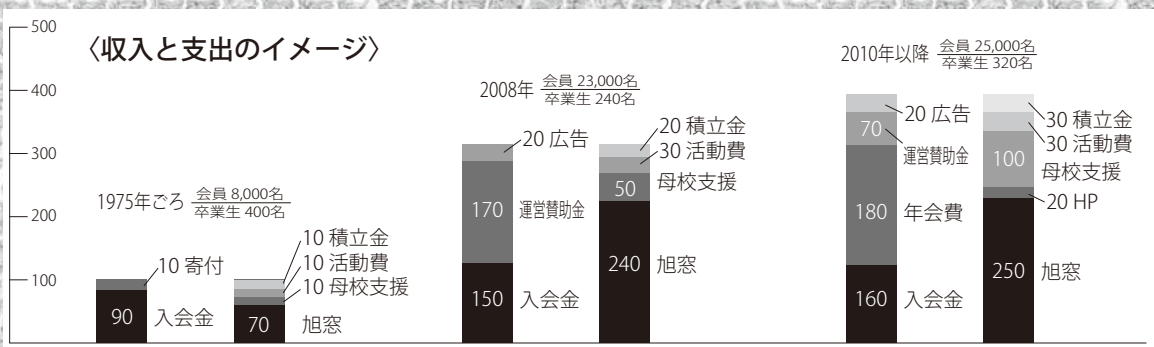


年会費(協力金)制度にご理解・ご協力を!

本年までは、本会の運営経費は「入金」と「運営賛助金」で賄ってまいりましたが、会員数は毎年卒業生が入会することで増加し、経費は増大しています。ところが、近年の卒業生は300名前後で経費に対する入会金の比率は低下(収入と支出のイメージ図参照)しています。また、「運営賛助金」に対しては寄付色が強く、なかなかご理解が進んでいない状況ですので、一人でも多くの方に負担をお願いする制度づくりが必要でした。

年会費制度に、ご理解・ご協力を得るためにも、同窓会は、「がんばっている母校」「がんばっている同窓会」を実感していただく活動が課せられていると認識して、同窓会活動をすませてまいります。

年会費(協力金)制度をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。



ホームページの充実 (『旭窓』メール配信)

ホームページの充実と『旭窓メール』の配信は、検討しています。ただ、返信ハガキ等でメールアドレスを記入してくださっている方は、現時点では約400名程度、全会員の2%程度に過ぎません。また、メールアドレスを変更された場合、ご本人から変更連絡がなければ更新することもできません。まだまだ、『旭窓』が最大かつ有効な情報源であり、メール配信で経費削減とまではいかないのが現状で、メールに一本化するのには時期尚早だと判断しています。

ご意見は

メールアドレス
asahi14@occn.zaq.ne.jp

FAX送付
06-6912-9397

がんばる同窓生

2008年度、在校中に高校ラグビーで『アンダー18』西日本チームに選ばれ、『もう一つの花園』に出場した2人の卒業生と、勤務校のサッカー部をインターハイで全国優勝に導いた指導者かいます。

『もう一つの花園』
アンダー18選抜22名に旭
高校ラグビー部から2人
が選ばれる

2009年1月7日、高校ラグビーの東日本と西日本の選抜チームが『アンダー18』としてラグビーのメッカ花園で戦った。試合は、西日本が先取点を取り優勢にすすめていたが、ラスト2分で東日本チームにトライを決められ、36対34と惜敗した。

競技人口減少で増える 合同チーム

『アンダー18』の東西対決は、『もう一つの花園』として、『ボイス』や『ムーブ』、『報道ステーション』でご覧になった方も多いただろう。『アンダー18』西日本チームで活躍した22人の中に、今春旭高校を卒業した坂田慧仁くんと吉平拓真くんの2人がいた。

近年、競技人口の減少などで部員不足から単独校として出場できない学校が増えている。彼らは予選で優勝しても全国大会には出られないという規定がある。単独校として出場できない学校の中から優秀な選手で合同チームをつくり、『もうひとつの花園』として、東西対決をしたのだ。

チーム(北海道・東北・関東・東海・中部・近畿・中国・四国・九州)で争い、近畿勢が優勝した。その9チームから『アンダー18』



として、東西の選手が選ばれ、東西決戦が行なわれた。その西日本チームの一員として坂田・吉平両君が『もう一つの花園』に出場したのだった。近畿勢で公立から複数の選手が選ばれたのは旭の2人だけだった。前述したように、彼らはマスコミ報道でも大きく取り上げられたのには驚いたが、「運がよかったから」と、こともなげにいう。

「アンダー18」西日本へ

昨年7月の末、近畿選抜のチームは、菅平で日本代表の『アンダー18』

菅平の合宿では、高校ジャパン『アンダー17』の選手たちと一緒に練習ができた。神戸製鋼の選手やプレーイングコーチにも指導してもらえた。『アンダー17』の選手は、「レベルも意識も高く、体も一回り大きかった」と、2人はいう。だが、これらは旭のラグビー部のレベルが『アンダー18』のレベルに劣らないことを菅平の合宿で実感した。

花園でプレーできる感激

東西対抗で、花園のグラウンドに立ったとき、「ここでできんねんなあ」という感激と「意外と狭いな」と2人は感じた。「花園で逆転されたのは、ディフェンスが弱かったか



らというか、花園でするような試合

が多く、モチベーションも競技レベルも高いが、「しんどいけど、がんばっている」と。坂田くんは「体重を増やすため、練習後30分以内に食堂で食事をさせられる」という。「大学は自由だが、旭ほど楽しい学校はない。1年生からもう少し勉強しておけばよかったとおもっているが」と高校の3年間を振り返るものの、旭での高校生活は、文句なしに楽しかったという。

大学卒業後は、ラグビーの指導者になりたいという吉平くん、普通の社会人になりたいという坂田くんだが、ラグビーを続けてきた誇りと人とのつながりは、社会人になっても彼らを支えていくだろう。

先輩のみなさんには、後輩の練習を見に行つて、今のうちにできること、することを教えて欲しいと彼はいう。

顧問の吉田聡先生は、つぎのように語る。

旭のラグビー部は設立してまだ20年も経っていない。部員が1人しかいない学年もあり、OBは100名くらいしかない。旭のラグビーをする環境は、私学や強豪校と比べて整っていない。合同チームとして参加しているが、オール大阪や近畿選抜に選ばれ、いろいろな環境で試合ができるというチャンスもあり、生徒の励みになっている。なにより、合同チームで多くの先生や仲間と出会え、生徒の将来にプラスになるで

ら、1月7日の東西対抗戦では油断は絶対せず、最初から全力でいって、東軍に圧勝できるようにがんばりたいと思います。また、この試合のメンバーに入れてよかったです。



坂田くん 吉田先生 吉平くん

旭高校 坂田慧仁くん

自分は、中学のときからラグビーをやっていて、やはりラグビーをする上で花園でプレーするというのは、目標でもあり、憧れでもあった。そういった中、自分はアンダー18合同チーム東西対抗に選ばれ、本当に今までがんばってきたよかったです。うし、これから摂南大学へ行き、ラグビーをする上でもすごくよい刺激になると思うし、またラグビーに対する気持ちも、よい方へ変わるところ。ラグビーを始めたころから、常に努力し一生懸命プレーすることを

オール大阪から近畿選抜へ

昨年、2人はオール大阪(合同チーム)に選ばれた。その後、近畿選抜チーム2チームの22人として関西大会、全国大会と出場した。菅平で行なわれた全国大会は、少人数選抜9

サッカーは
人間性のあるスポーツ
自分で自分の
限界を決めるな

24期の山田稔さんは、日本体育大学を卒業後、近畿大学付属高校(近高)の教員として27年目。サッカー部の監督も27年目になる。ここ15年で、同校のサッカー部を全国インターハイに6回・冬の全国高校サッカー選手権大会に4回・近畿大会2度優勝の栄を得た。教員としてもサッカー指導者としても熟してきている。

大学卒業後近大へ

近大付属高校に採用されて(1983年)すぐ、同好会だった近大付属高校のサッカー部の監督に就任。同部は翌年クラブに昇格した。最初の5、6年間はサッカーを教えるより生活指導面の指導が中心でチームの基礎・土台作りはできたが戦績は上がらなかった。1991年(平成3年)に大阪府の新人戦で初優勝した。きっかけは、勝てるチームを作りたいと、当時の強豪校の北陽高校を目標に、日体大の先輩のチーム(清風・大商学園)の胸を借

17』の選手たちと一緒に3泊4日の合宿をした。合宿には同期の中山翔太くんも選ばれて参加している。高校ジャパンと全国大会出場9チームの選手と一緒に。菅平では、合宿と全国大会が行なわれた。

り練習試合を重ねた。当時の一番強い北陽高校から嫌がられるチームを作りたいという思いからだった。

強豪北陽高校から嫌がられるチームに

1993年に初出場した全国インターハイには、3年連続出場。1995年・1996年は全国高校サッカー選手権に出場。プロのJリーガー選手も同校から5人育ち、U-20日本代表にも卒業生が選ばれて世界大会で準優勝に輝いている。プロサッカーの指導者として活躍しているOBもいる。



山田さんははじめたころのサッカーはマイナースポーツだった。教員になった頃も大差なく、最初は、技術面より生活指導から入っていた。サッカーを通じて人間形成し立派な人間になってもらいたいとの願いからだ。生活態度がよくなると、チームが強くなってきた。クラブの規律や組織も整ってきて、試合成績もよくなってきた。生活指導が原点

内容ではなかったで、恥ずかしい」とも語る。

だ。生活指導といっても、時間を守る・元気にあいさつをする・服装や身だしなみを整える・うそはつかないといった、ごく常識的なことを当たり前にできるようにしただけだ。〈当たり前のことを素晴らしくやろうが口癖〉

口癖は当たり前のことを素晴らしくやろう

常勝校になると、サッカーだけが目的の上手な子も入学するようになってきた。サッカーが上手でも自己中心的で無責任、ハードワークができない、失敗を人のせい・物のせいにする選手がチームワークを乱すようになり、一時期、チーム成績はどん底に低迷した。指導者として生徒を預かっているので、強いだけでは近高サッカーになじまない。今までは人間性のすばらしい生徒が入学してきてチームやサッカーをつくり上げてきた。強いだけでは近高のサッカー部になじまない。

強いだけではない 近高サッカー部

10回全国大会に行ったが、必ずしも強いチームで行ったわけではない。昨年の第86回全国高校サッカー選手権大会は、新人戦・インターハイともに大阪府予選の1回戦で負け

あろうと思う。

旭高校 吉平拓真くん

夏の菅平の合宿で、他の地方相手に全勝しましたが、最後の試合で油断して先制点を入れられてしまい、全試合完封できませんでした。だから



変化しているチーム・選手の成長を感じ、楽しんで厳しい練習にも積極的に取り組むようになった。また、チームのために何ができるのか考えることができる選手が多くなっていったよう思うという。充実した指導ができて、夢をつかむことができた。高校では、守備(粘り強く辛抱する)をがんばり、守備を大切にしながら攻撃する(自分らしさを出す)ことを指導した。すると、たくさんをつかみ、勝てるチームができた。

心がけてきたので、今回のアンダー18東西対抗でも、その気持ちを忘れず、観に来てくれた方々や、今までお世話になった方々に恥じないプレーをし、花園という大舞台を一杯楽しみたいと思う。

チームスポーツは、1+1が2ではなく、2以上の力を引き出せることができる。それがサッカーの魅力だ。

大事な専門の指導者

旭のサッカー部当時の指導者は専門の先生がおられず、熱心なOBの方々が土日や仕事の休みを利用して指導していただいた。このとき将来は、サッカーの専門的な指導ができる教員になりたいと日本体育大学に進学したのだ。大学のレベルは高く、苦勞の連続であったが、学びたいという強い気持ちでプラスに働き克服することができた。大学で、専門の先生の指導が大事だということがはつきりわかった。

自分の可能性を信じる

山田さんはい。選手を見ても、クラスの生徒を見ても、決して自分の先人観にとらわれず、その人にはその人の無限の潜在能力と可能性があるはず。自分で自分の限界を決めず、自分の可能性を信じてチャレンジし、コッコツがなければ、必ずチャンスがくる。チャンスが来たときに、自分を表現できるように実力をつけておくのが、成功の秘訣だ。

同期会・OB会 開催希望アンケート

まだ同期会を開催されていない期の方、「開催希望〇期〇〇部」と記入して下さい。希望者の多い同期・クラブOB会から、開催に向けて旭窓会が協力させていただきます。

広告のお願い

来年発行の「旭窓」の広告の申し込みをお願いします。
来年6月頃案内状を送付予定ですので、ご協力いただける方は「案内希望」に〇印をお願いします。(1枠 10,000円)

異業種交流会のご案内

卒業生約24,000名の中にはそれぞれ業界のリーダーとして活躍されています。
卒業生の活躍が母校への刺激にもなると思います。
案内状希望の方は「案内希望」に〇印を記入下さい。
予定 平成22年4月19日(月) 午後6:00~
ホテルニューオータニ大阪 城見
会費 15,000円

返信ハガキに希望する項目に〇印をお入れ下さい。

(必ず署名捺印をお願いします。裏面に住所をご記入下さい。)
ご意見はHP又は Fax 06-6912-9397 へお願いします。

新畳・表替・裏返し・敷物

赤松畳店

赤松 幸太郎 (6期生)

TEL 06-6951-6745 FAX 06-6951-6745
大阪市旭区新森5丁目13-3 新森公園北へ50m右側

CO₂ゼロは、 やっぱり電気自動車と太陽光発電



私たち、ユアサM&Bは、三つのEを通じて社会に働きかけ、社会に貢献する21世紀のエクセレントカンパニーを目指します。

Environment Energy Elder
環境 エネルギー 高齢化社会



ユアサ M&B 株式会社

ユアサ M&B 検索
www.yuasamxb.com

- 本社 / 〒541-0047 大阪府大阪市中央区淡路町1丁目2番6号 TEL 06-6226-4173(代)
- 東京支社 / 〒103-0028 東京都中央区八重洲1丁目8番5号 TEL 03-3276-0101(代)
- 営業所 / 神奈川・千葉 ●製作所 / 門真・中華人民共和国 青島工場 ●系列会社 / マイト工業株式会社

通産省認定日本バンケット事業協同組合加盟
(有) パーティープロダクション



ジュン

(松田 とよ子
14期生)

代表取締役 中山 かおる

〒543-0012 大阪市天王寺区空堀町4-17
ネオコーポ真田山公園602号
代表 TEL (06) 6762-5233
FAX (06) 6765-7668

畳・襖・木製建具
内装工事一式

(株)小池商店

代表取締役 小池 元

大阪市旭区高殿4-19-2
T 06-6951-5969 / F 06-6951-5966
http://koikeshoten.com

炭火焼鳥

呉越

山本 敦史 (38期生)

〒535-0021 大阪市旭区清水4-1-6
TEL 06-6955-1417

NEW OTANI BRIDAL



〒540-8578 大阪市中央区城見1-4-1

EL. 06-6941-1111(代表) www.newotani.co.jp/osaka

25期 高橋 修造

11期卒業生の皆様へ!

3月20日(祝) がんばり平野郷屋敷にて、34名の仲間と共に同期会を開催し、皆で楽しい時間を過ごす事ができました。

・平成23年秋のリメイク修学旅行は、下記の日程で決まりましたので、予定しておいてください。

平成23年11月 20日(日) 夜、大阪南港出発
21日(月) 嬉野温泉(宿泊)
22日(火) 熊本市(宿泊)
23日(水) 大分空港より帰阪

※11期生の情報をお持ちの方は、幹事までご連絡を!!

※来春は桜の時期に京都にて同期会を開催したいと思います。

幹事: 滝本 伸幸 TEL 06(6953)3086 FAX 06(6954)2107
福井ケイ子(旧姓 坂上) TEL 075(861)0815 FAX 075(861)0899

旭高校15期生還暦同窓会

日時 2010年5月29日 土曜日 PM1:00~
場所 ホテルニューオータニ大阪
3F Taikan En

二次会 18Fフォーシーズン PM4:00~

問合せ先 朝井洋文 090-5258-1623
森加代子 090-3137-0127

案内状は来年1月に、発送予定です。

薄鋼板販売
有限会社 中村商店
 中 村 栄 造 (2期生)
 〒544-0031 大阪市生野区鶴橋5-21-22
 TEL (06) 6712-1556
 FAX (06) 6712-0403

JAZZ & DINNER
Mister Kelly's
 SINCE 1990.9

ミスターケリーズ
 大阪市北区曾根崎新地2-4-1
 ビスタプレミオ堂島1F
tel.06-6342-5821
 営業時間:17:30~23:00 (日曜定休)
<http://www.misterkellys.co.jp>
 インターネットでのご予約は10%OFFとなります。
 コムテックス

情報処理とオンデマンドのkawase

カワセコンピュータサービス株式会社
 会長 川瀬 清 (5期生)
 本社: 〒541-0042 大阪市中央区今橋2丁目4番10号大広今橋ビル8階
 TEL (06) 6222-7474(代) FAX (06) 6222-7483
 URL: <http://www.kc-s.co.jp>

NEW SUNTORY 5
 米国ニューオリンズ市名誉市民賞受賞店
 SINCE 1970
 インターネットでライブ紹介/デモテープが聴ける!
 URL: <http://www.mmjp.or.jp/live-info/house.html>
 ジャズライブパブ
ニューサントリー5ファイブ

 ●富国生命 ●花月 ●曾根崎署 ●旭屋書店 ●安田BK
 ●曾根崎センタービル5F ●ニューサントリー5
 森 美 典 (6期)
 大阪市北区曾根崎2-10-15
 (曾根崎センタービル5F)
 TEL.06(6312) 8912
 FAX.06(6314) 0267

紙のことなら丸楽へ

丸楽紙業株式会社
 代表取締役社長 杉山 紘司 (8期生)
 営業本部 東大阪市長田中3丁目4番27号
 〒577-0013 TEL(06)6747-6000(代)
 FAX(06)6747-6060
<http://www.maruraku.co.jp>

税理士法人 ティタス
 藤 原 均 (12期生)
 大阪市城東区中央 1丁目11番 3号
 TEL(06)6933-4351 FAX 6933-0002
 e-mail fujiwara-ttas@tkcnf.or.jp
 U R L <http://www.tkcfn.com/fmc>

関西最大級の異業種交流成果展示即売展
 新鮮な情報の **早朝会・月例会** と!! 
 "人の輪・衆智・繁栄" 人と企業を活性化する SKC船場経済倶楽部
NPO法人 SKC企業振興連盟協議会
 感謝そして希望を活力に~ 奉仕で 振興して 行くぞー!
 NPO 企振連 ICDO
 事務局 〒541-0055 大阪市中央区船場中央2-1-4-411
 ☎(06) 6261-8000(代) Fax(06) 6271-8000
<http://www.skc.ne.jp> E: senba@skc.ne.jp

 昭和55年創設

**みずほパートナーズ
 法律事務所**
 岩崎 利晴 (23期生)
 大阪市北区堂島1丁目1番25号 新山本ビル5階
 TEL 06-6442-0167 FAX 06-6442-0703
 E-mail t.iwasaki@mizuho-law.jp

CYCLE BASE
ASAHI
 各地域で、皆様の
 サイクルライフを
 サポートします!

PREC road ¥59,800
 ハイスペックでロープライスの
 あさひオリジナルブランド (PB) モデル

旭高校の国際交流

国際交流は、国際教養科だけでなく、普通科も巻き込んで旭高校の特色の一つになっています。2004年から2008年には、**5大陸45カ国から555人**が旭を訪れました。また同期間に、**40人が8カ国**に長期・短期留学、または派遣で出かけています。英語圏だけでなく、ドイツ・フランス・韓国・タイなどに行く生徒が多くいるのも、多言語・多文化教育を特色とする旭ならではの現象です。今年の夏も新たに6人が1年間の留学に出かけました。

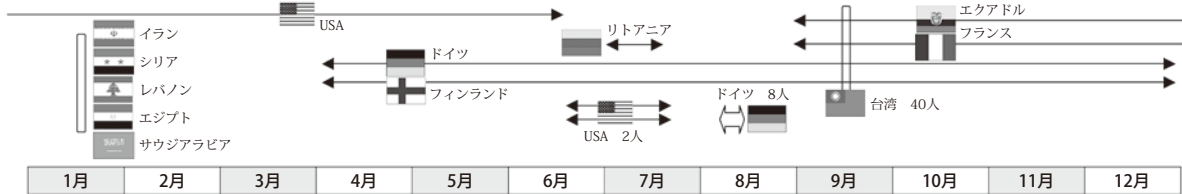
毎年、長期の留学生以外に夏休みを利用した短期の留学生、深い交流に発展している姉妹校や交流校からの訪問を受けます。PTAの実行委員会組織にも国際交流部ができ、受け入れを支援してくださっています。夏休みにはかつての留学生が家族と一緒に「母校」を訪れたり、部活動をのぞきに來たりします。



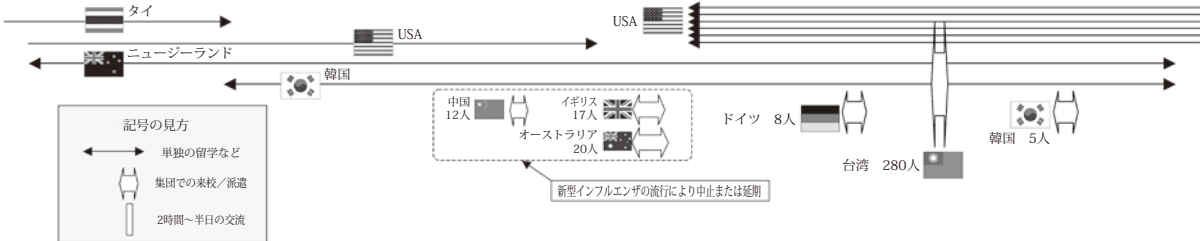
日本語学習中の留学生

図で見る旭高校の国際交流 2009年版

(1) 海外から旭高校にきた人・来る人(長期・短期留学/海外研修旅行/姉妹校・交流校/国際理解授業)



(2) 旭高校から海外へ出かけた人・出かける人(留学/語学研修/海外派遣/研修旅行)



記号の見方
 ← 単独の留学など
 ⇄ 集団での来校/派遣
 ⇄ 2時間~半日の交流



生徒会



2009年(平成21年)3月卒業生の進路状況

普通科: 55期生 国際教養科: 15期生



☆卒業生現役合格大学等 07年度より具体的な合格数については公表していません。

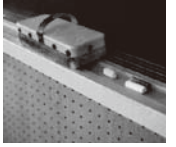
- 国公立大学 山口大学
- 私立大学 (5名以上の合格者) 京都外国語大・京都産業大・龍谷大・追手門学院大・大阪学院大・大阪経済大・大阪経済法科大・大阪工業大・大阪樟蔭女子大・大阪電気通信大・関西大・関西外国語大・近畿大・摂南大・阪南大 (3名以上の合格者) 京都精華大・立命館大・大阪国際大・大阪産業大・大阪商業大・プール学院大・関西国際大・関西学院大・甲南女子大 (合格者のいる大学) 成安造形大・びわこ成蹊スポーツ大・京都造形芸術大・京都橘大・同志社大・同志社女子大・京都ノートルダム女子大・佛光大・大阪芸術大・大阪女学院大・大阪総合保育大・四天王寺大・桃山学院大・甲南大・神戸学院大・帝塚山大 他
- 短期大学 京都外国語大短大部・大阪青山短大・大阪キリスト教短大・大阪国際大

- 短大部・大阪女学院短大・大阪信愛女学院短大・大阪成蹊短大・関西外国語大短大部・プール学院大短大部・東洋食品工業短大・武庫川女子大短大部
- 看護専門学校 大阪府医師会看護・大阪警察病院看護・大阪済生会中津看護・大阪済生会野江看護・大阪厚生年金看護・関西医大附属看護・香里ヶ丘看護・国立病院機構大阪医療センター附属看護 他
- 一般専門学校 日本分析化学・日本写真映像・関西医療学園・大阪社会体育・大阪歯科大歯科衛生士・大阪医療福祉・関西美容・辻製菓・関西ビューティープロ・ルトーア東亜美容・大原法律・大阪医専 他
- 就職 国家公務員・海上保安庁・JR東海・西武百貨店・富士模型・阪急阪神ホテルズ 他

平成21年度当初人事異動

転出・退職等		若 任		教 諭		国 語		増 崎 勝 敏		養 護 教 諭		長 石 明 子	
職 種	教 科	氏 名	職 種	教 科	氏 名	職 種	教 科	氏 名	職 種	教 科	氏 名	職 種	教 科
教 諭	国 語	對馬 文子	実習助手		小出 美穂	教 諭	地 歴・公 民	田中 清道	技 術 職 員		松原 悠子	教 諭	国 語
教 諭	国 語	濱見 一郎	技術職員		竹本 浩	教 諭	地 歴・公 民	山中 正一	再任用教諭	国 語	對馬 文子	再任用教諭	国 語
教 諭	地 歴・公 民	鈴木 良三	再任用教諭	国 語	村上 薫	教 諭	数 学	浅尾 啓史	再任用教諭	数 学	濱見 一郎	再任用教諭	数 学
教 諭	地 歴・公 民	樋口 秀樹	再任用教諭	保 健 体 育	古賀 慶一	教 諭	理 科	原田和嘉子	再任用教諭	数 学	平井 直	再任用教諭	保 健 体 育
教 諭	理 科	喜多村 滋	再任用教諭	保 健 体 育	堀井 喬	教 諭	美 術	芝崎 博敏	再任用教諭	保 健 体 育	古賀 慶一	常勤講師	国 語
教 諭	保 健 体 育	岡田 泰典	常勤講師	国 語	廣田 節子	教 諭	保 健 体 育	井上 芳憲	常勤講師	国 語	廣田 節子	英語指導員	英 語
教 諭	英 語	板倉 英雄	職 種	教 科	氏 名	教 諭	保 健 体 育	横内 岳雄	英語指導員	英 語	Espedal Michael	英語指導員	英 語
養護教諭		中根 祥湖	職 種	教 科	氏 名	教 諭	英 語	西川 良三	英語指導員	英 語	Daniel Boehlke	英語指導員	英 語
			教 諭	国 語	中川 有子	教 諭	英 語	横井 弓子	英語指導員	英 語	Steven Thompson		

あの先生は今



国語科 山田耕作先生
 1955(昭和30)年4月
 1976(昭和51)年3月



国語科の山田先生です。彼の有名な山田耕作と同名同音名で、教えを受けたことのない方でも、「ああ、あの先生」と覚えておられることでしょう。

旭から転任後の様子をお聞かせください

旭に21年勤めました。といってもそのうち1年は病気で休職してしまいが。旭の前には昭和中学校に1年いました。76年に新設の野崎高校に転勤しました。旭におられた英語科の江島先生が校長でした。6年間いた後、門真西高校に教頭として4年、島上高校大冠校に副校長として4年、最後は大東高校に校長として3年間勤めました。

定年退職後は、7年間、私学の金光八尾高校で教壇に立ちました。私学へ行ったのは、私学の進学指導や授業への関心からです。というのは、大東高校にいたころ、近くに進学を目指した私学ができ、内申上位の生徒が大東に来なくなりました。

既に門真西にいたときも同じような経験をされていて、進学に対応するために希望者を募って特別クラスを編成しました。ですから、私学の進学指導や授業を自分の目で確かめようという気持ちが強かったです。

輝く旭へV字回復を期待しています

着任してすぐに4期生を担当しました。当時は特別クラスがあり、有料の講習が行なわれていました。新材料の私は、進学指導のための勉強に追われたものです。

思い出に残っていることといえば、勤評闘争やその後の混乱のために生徒の学力が低下したと、ある新聞に書かれたことがあります。1年間も混乱に巻き込まれた6期生が立派な進学成績を挙げてくれたことです。進学成績は毎年向上していましたが、4期・5期よりよかったです。学園紛争前の12期・13期・14期もよかったです。6期を超えていることはありませんでした。

学園紛争後も、高校進学率は上昇していき、大学進学を目指す内申上位者は、私学や特定の公立高校へ進学するようになりました。ある時期からは、有料講習を学校ではい

けないことになり、公立高校の先生が夜間に予備校講師をしてはいけないことになりました。進学指導を予備校に任せるようになる前には、こんなこともあったのです。

最近の旭は、学区再編や先生方の努力で一時よりはよくなっていると感じました。うれしいことです。生徒諸君が人間性豊かな人格形成を目指してくれ、旭のV字回復の成就を期待しています。

先ほどから、勤評闘争や学園紛争という、お話が出ていますが……

勤評闘争や学園紛争では苦しい思いがあります。

校長が評定書を府下のトップを切って提出したため、阻止活動をしていた府高教本部との間で大きな混乱が起きました。5期生の卒業式の時、校長は入院中だったのに本部が闘争態勢を解除せず、混乱した校内の状況を改めるのに苦心しました。旭分会が努力しただけでなく、PTAも非組合員の先生も努力し、本部も理解を示してくれて、なんとか卒業式をすることができました。高校入試も無事乗り切りましたが、4月以降は本部と校長の間で別の闘争が始まり、混乱が収まりません。

担任がなかなか決まらなかつたり、生徒総会や部活動が制限されたりと、生徒諸君に大変な迷惑をかけたました。

しかし、先生方の努力によって旭を明るくて民主的な学校に変えていくことができました。男子生徒の長髪が認められたり、男女別に行っていた修学旅行が8期からは男女一緒に改められました。

学園紛争では、16期生の関係者は、学校をブルジョワ体制に奉仕する人間をつくる機関として批判し、学校行事や授業を妨害し、学校の指導に反発して、徹夜交渉になったこともありました。学校は、関係した生徒に厳しく反省を求めました。学園紛争はその後の進学指導に何らかの影響を与えたものと思っております。

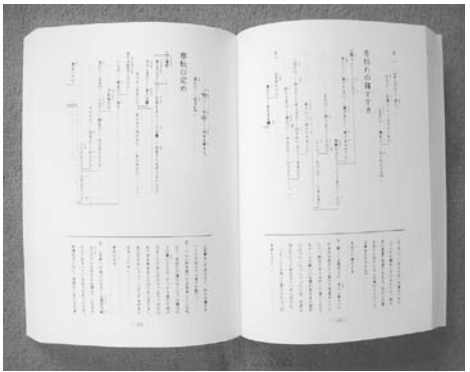
最近の先生は

旭で講習の材料として使用したこともある、更級日記(菅原孝標女)の文脈について勉強し、「文脈をたどって読む 更級日記」という本を自费出版しました。それが縁となり、ある文学グループの人に頼まれて、1年間更級日記の講義をしました。



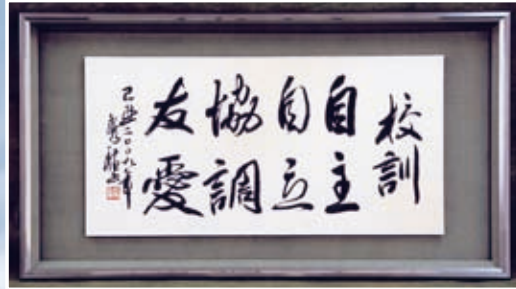
今は、先ほどお話しした勤評闘争の記録を残す仕事をしています。事実無根のことを、新聞に報道されたり、生徒の家に文書が郵送されたりして、誤解されていたことが多くあります。当時の分会の先生方にも目を通してもらっています。というか、この年齢になって、ようやく客観的に書けるようになりました。完成したら、資料と一緒に社会運動資料センターに寄贈しようと思っています。

後は、脊柱管狭さく症のリハビリを兼ねてプールでウォーキングをする日々です。



母 校 支 援

輝く旭



2期 吉田秀穂さんから「書」2点を寄贈いただきました。

書と題字の作者紹介
2期 吉田秀穂さん
(富田悦子)

作者略歴

日本書芸院審査員
読売展理事
日展会友

旭時代は、
ソフトボール部に在籍



「千慮無惑」

「千慮無惑」とは、「たくさん考慮すれば、惑うことはない」という意味。旭高校での3年間を考える3年間として欲しいとの願いを込めて



応接室を会議室に改装

応接室の改装と会議用テーブルとチェア一式を母校のために寄贈しました。大学や企業からの訪問者や教職員の協議の場として活用されています。

旭高校は、府立高校再編の中、存続が決定しました。新入生も240名⇒280名⇒320名と増加し、『輝く旭』が再興できる環境にあります。今こそ、同窓会からの支援で躍進してくれると、確信しています。

ロッカー入れ替え



本年から3年計画で全学年分のロッカーを入替えます。
(扉・錠は生徒負担です)



母校支援に感謝

大阪府立旭高等学校
校長 井上 正英



同窓会の皆様には日ごろから、本校教育活動に多大のご協力をいただき、誠にありがとうございます。
また、昨年度は応接室の改装や在校生のロッカーの買い替えなどで、多大の援助をいただきました。この紙面をお借りして、改めてお礼申し上げます。

本年度の本校入試も国際教養科は、同科では府内最高倍率の2.2倍、普通科も1.24倍となり、両科とも入学者成績も年々急上昇しており、頼もしい限りでございます。教職員一同も本校のさらなる活性化をめざし、さまざまな努力を続けております。

例えば、今年度の卒業生の7割が四年制大学へ進学していることを踏まえ、現一年生からは将来の進学をめざして、土曜日の午前中に90分授業を開始し、約半数近い生徒諸君が熱心に講義を聴いております。私自身も十数年ぶりに世界史の講義をいたしました。

また、この1学期は新型インフルエンザの影響を受け、1週間の臨時休校が行なわれ、さまざまな行事の変更を余儀なくされましたが、なんとか学校行事や部活動とも、無事にさまざまな日程をこなすことができましたと思っています。

日ごろから同窓会には無理なお願いはかりで恐縮ですが、今後とも、母校を暖かく見守っていただきますようお願い申し上げます。近況報告とさせていただきます。